



水しぶきと笑顔の輪

7月9日、河内小学校で、地域学校協働活動として「つながりの日」が行われました。「遊びを通して学校と保護者・地域の人々がつながってほしい」という願いをこめて6年生が名付け、当日は多くの人が河内小学校に集まりました。この写真は、設置していたプールではしゃいでいる児童たちの様子です。

農を 食を 次世代へ	P02～
市政トピックス	P04～
お知らせ	P06～
真庭が好きっ読者の広場	P16～
真庭人 道祖了一さん	P20～
研鑽に栄誉	P21～
ぐるっと真庭 まちの話題	P22～

農を 食を 次世代へ

1 真庭の農業を支える新しいチカラ 「KANAMS」が誕生

2026年7月、真庭市の農業と地域の未来を支えるため、真庭市と民間企業、金融機関、農業協同組合など計11団体が共同出資し、真庭版農業支援サービス事業体「株式会社 KANAMS（カナムス）」を設立しました。2025年に開始した「真庭版農業サービス事業体設立」プロジェクトの取り組みを基に、官民連携の新たな地方創生モデルの構築を目指します。



▲ KANAMS 設立記念セレモニーの様子

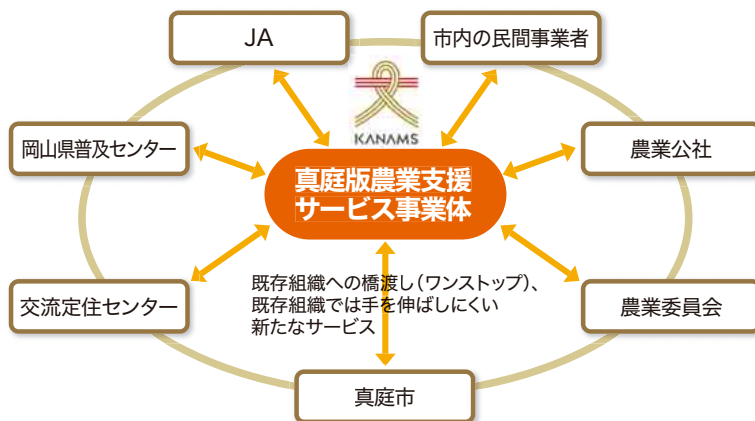
2 中山間地域の農業が抱える課題とKANAMS設立の背景

真庭市の農業は、地域の暮らしを支える重要な基盤として受け継がれてきました。しかし近年、高齢化や担い手不足、農地の減少といった課題が深刻化し、集落機能の維持などが難しくなりつつあります。多様な関係機関が存在する一方、より横断的な支援が必要とされています。こうした中、真庭市と民間企業が連携し、それぞれの持つ人的資源やノウハウを結集し、課題解決の「要」として関係者を「結ぶ」存在となるべく、株式会社KANAMSを設立しました。生産現場を支えるだけでなく、農業を持続可能で魅力ある産業へ発展させることを目指します。

真庭市の農業の課題

- ▶ 経営耕地面積1ha未満の農家が約70%
- ▶ 販売額50万円未満の農家が約60%
- ▶ 中山間地域等直接支払交付金、または多面的機能支払交付金を活用している集落が約170カ所
- ▶ 農家数約2,700戸の約8割が60歳以上
- ▶ 直近15年で農地面積が20%減少
- ▶ 直近5年で農家数5戸未満の集落が20カ所増加

農業に関係する機関はすでに多くありますが、それぞれの守備範囲や得意分野があり、新しいことに手をのばしにくいのが現状です。既存組織の強みを尊重しつつ、それらを補完する新たな役割が求められ、「真庭版農業支援サービス事業体」の構想が生まれました。



3 KANAMSの目指す姿と事業内容（主なもの）

Mission（使命） 地域価値の「発掘」、
「磨き上げ」、「発信」を行う

Value（行動指針） 共想・共創・共奏

Vision（目指す姿）

地域資源を生かし、持続可能な地域
産業・食文化を創り世界に届ける

農業総合相談窓口

農業に関する課題やニーズを把握し、多様な関係者と連携しながら地域課題の解決に向けた取り組みや事業を創出します。地域や農業経営のパートナーとして、持続可能な地域の農業の実現に取り組みます。



営農活動支援事業

集落営農での事務負担の軽減を図り、地域の営農活動を支えます。
例）中山間地域等直接支払交付金などに関する活動支援など



地域商社事業

地域に眠る農産品などの「モノ」や「コト」の価値を発掘し、販路開拓や六次化支援、魅力発信を通じて付加価値の向上に取り組みます。



4 市民の皆さんへ KANAMSからのメッセージ

農業の未来を、
みんなで結ぶ。

地域の**要**となり、関係者を**結び**、皆さんの課題解決をお手伝いします。

農業のこと、地域のこと、
まずは私たちにご相談ください。
KANAMSは、皆さんの想いに寄り添い
一緒に未来をつくるパートナーです。



問い合わせ先

TEL: 050-3319-3460
Email: info@kanams.co.jp



▲ホームページ



▲公式 LINE



▲Instagram

市政トピックス TOPICS



乳児とふれあう生徒の様子



親子のふれあいに笑顔



乳児の涙も経験



妊婦の日常動作を体験

7月8日、勝山中学校で、生徒が乳幼児やその保護者と触れ合い、命の尊さや自分自身を大切にすることを育むことを目的に、ふれあい体験学習が開かれました。勝山と美甘地域の愛育委員会と食育推進ボランティアが、勝山中学校の2年生を対象に毎年開催しており、今回で3回目です。市内に住む14組の親子が訪れ、生徒たちは赤ちゃんの成長や食の大切さを学んだほか、妊婦体験ジャケツを着て靴下を履くなどの日常動作を体験しました。また乳幼児との交流や子育て中の保護者から話を聞くなどして、命や子育てへの理解を深めていました。

対話カフェ
真庭でのくらしを考える
6月25日、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指した「対話カフェ」が落合総合センターで開かれました。今回は「真庭でのくらし」をテーマに、アラブで親しまれているストリートフードの「エスニックロール」を味わいながら実施。参加者同士が国籍や性別・年齢を問わず、普段感じていることや「こんな町になつたらいいな」と思うことなどを気軽に語り合い、多様な価値観に触れる貴重な交流の場となりました。



参加者同士が交流している様子



新機能の追加や加盟店の加入促進などを議論

電子通貨による持続可能な地域づくり推進協議会
地域と人をつなぐまにこいん
6月24日、市役所本庁舎で令和8年度第1回総会となる電子地域通貨による持続可能な地域づくり推進協議会が開かれました。デジタル地域通貨「まにこいん」の利用者数の推移やキャンペーンの実施報告などの令和7年度事業報告があったほか、加盟店の加入促進に向けた取り組みや、「市民ディスカッション機能」などの新機能のリリースを盛り込んだ令和8年度事業計画が承認されました。



市長室から
こんにちは!

慰霊と平和を祈る8月

< 8月は慰霊の季節 >

8月は、子どもたちにとって楽しい夏休みであり、大人にとっても帰郷や旅行を楽しむことのできる、長期休暇の取れる時期であります。また、お盆の時期に当たります。6日は原爆が広島に落とされた日、9日は長崎に落とされた日であります。15日は日本がアメリカなどの連合国に無条件降伏した「敗戦の日、終戦の日」であります。ということで、8月は、比較的ゆったりして、亡くなった人々を偲び、先祖を思い、さらに平和を考える機会が多いのではないのでしょうか。

<我が家のお盆行事>

お盆は仏教絡みの行事であり（正確には仏教の影響を受けているものの、日本独自の風習）、大半の地域や家で行事が行われています。我が家では、13日に仏壇の前に5段の棚を組み、それに位牌やお供えを並べて先祖の霊を迎え、16日の夜にかねを叩きながらお供えを載せた藁舟を自宅前の井手に流すことで、霊を送る儀式をしていました。上流の家からも同様の舟が流れ、かねの音も聞こえていました。ある時から舟がゴミになるので下流で拾うようにしていましたが、やがて、このような風習自体が消えました。父が亡くなったからは、仏壇から位牌を出して祭ることも止めています。ご先祖様、ごめんなさい。

<先祖への祈り>

その一方、毎朝、仏壇にご飯（パン）とおかずを供えて、かねを1回叩いて、合掌することを日課にするようになりました。いつ頃から始めたか定かではありませんが、市長になってから始めたことです。霊の存在を信じているわけではなく（宗教家には失礼）、私自身が今日も仕事をまじめにします、人様に後ろ指を指されるようなことはいたしませんという内心の決意をしているのです。個人個人の価値観があり、信教の自由がありますが、誰しも何らかの形で内心密かに健康や善行などを誓っているのではないのでしょうか。

<戦争犠牲者の霊に、世界平和を誓う>

かつて日本が中国、朝鮮半島、東南アジアに侵略し、日本国民だけではなく何千万人の戦争犠牲者を出したのは事実であり、その歴史を消すことはできません。歴史に学び、人を殺さず、自分も殺されない平和な世界を目指す決意をする8月にしたいものです。

<拙歌>

広島緑の映える公園の地下に眠りし人らを想う



熱心に意見を出し合う委員ら

6月25日、市役所本庁舎で今年度1回目となる真庭市子ども・子育て会議が開催されました。子育て中の保護者や教育関係者、大学生などさまざまな立場の委員が子どもを取り巻く状況を共有し、子ども・子育て支援施策について協議しました。各委員からは、若者が市外へ出た後、市内のライフステージが想像しづらいという実感を伴った意見や、子育て以前の結婚支援の必要性など、活発な意見交換が行われました。

真庭市子ども・子育て会議
子育て環境の充実へ



委嘱状を手に記念撮影する岡崎友洋隊員（写真右）

7月1日、新たに地域おこし協力隊となった岡崎友洋隊員の着任報告会が行われました。岡崎隊員は、第一種猟銃狩猟免許を生かし、有害鳥獣の駆除やジビエの利活用に取り組んでいきます。また、鍼灸師国家資格を生かした健康推進活動にも取り組み、「それぞれの地域に適した活動を行いながら連携していきたい」と意気込んでいました。なお、真庭市では累計50人目の隊員となり、活動中の隊員は15人となります。

地域おこし協力隊着任報告会
資格を生かして地域づくり

ご利用ください

ホッとできる居場所

「今日は、どこで過ごす？」 子どもたちの"居場所"が地域に広がっています



真庭市では、公園や図書館だけでなく、各振興局のロビー・談話スペースなども、子どもたちが気軽に立ち寄り、ゆっくり過ごせる場所として活用しています。

【ホッとできる居場所】

蒜山：振興局(学習室)、風のパレット(パークセンター)
湯原：湯原ふれあいセンター(交流スペース)
美甘：美甘保健文化センター(幼児教養室)
勝山：勝山文化センター(ホワイエ)
久世：久世図書館(お話室)
落合：落合総合センター(ロビー、視聴覚室)
北房：北房文化センター(談話室)



「ホッとできる居場所」、こども園の園庭開放施設や、屋内での遊び場や学びの場を紹介したリーフレット「まにわ わくわくナビ」を作成しました。市内公共施設で配布しているので、「今日はどこに行く?」そんな時の一冊として、ぜひご利用ください。8月1日(土)～23日(日)は期間限定で「夏やすみあそび広場」を設置しているので併せてご利用ください。

問 子育て支援課 TEL0867-42-1054(FAX 1388)
Email: kosodate@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



・子宮頸がん検診

■対象者
■場所 久世保健福祉会館

④午後3時～3時30分
③午後2時30分～3時
②午後2時～2時30分
①午後1時30分～2時

9月26日(土)
■日時(受付時間)

忙しい平日になかなか時間が取れない人のため、土曜日に子宮頸がん・乳がん検診を実施します。がんは早期発見と早期治療が何よりも大切です。自覚症状がなくても、定期的な検診が健康を守る第一歩となります。この機会にぜひ受診をご検討ください。家事や仕事で平日の受診が難しい人も参加しやすい日程です。定員に限りがあるので、早めに申し込んでください。

検診を受けましょう
土曜日子宮頸がん・乳がん検診

■申し込み・問い合わせ先
健康推進課
TEL 0867(42)1050
FAX 0867(42)1388
■真庭市
ホームページ



申込期間 8月3日(月)～9月10日(木)
※定員になり次第、締め切ります。

申込方法 電子申込、または電話で申し込み。
申込フォーム

料金(自己負担金)
・子宮頸がん検診 900円
・乳がん検診 1400円

持ち物 運転免許証またはマイナンバーカード、検診票(※後日郵送)、料金

平成19年4月1日以前の生まれ
・乳がん検診
昭和62年4月1日以前の生まれ

昭62年4月1日以前の生まれ

平成19年4月1日以前の生まれ

昭和62年4月1日以前の生まれ

平成19年4月1日以前の生まれ

昭和62年4月1日以前の生まれ

お知らせ INFORMATION

真庭市の人口

総数 39,308人(-80)
男 18,955人(-33)
女 20,353人(-47)
世帯数 17,232世帯(-3)
令和8年7月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

(地域振興課・出張所)

- ▶本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341
- ▶蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
- ▶北房振興局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
- ▶落合振興局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
- ▶勝山振興局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
- ▶美甘振興局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
- ▶湯原振興局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097
- ▶中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
- ▶真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

一緒に考えてみませんか

認知症セミナーinまにわ

真庭市は「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指しています。認知症について語り合い、支え合う地域づくりについて考えてみませんか。お問い合わせの上、ご参加ください。

●高校生による 「オレンジガーデニングプロジェクト」活動の報告

●講演

**「語り合いから始めよう！
健やかに暮らせる地域を目指して
～認知症になっても安心して
暮らせるまちづくり～」**

【講師】川崎医科大学 認知症専門医
和田 健二 先生



●各会場で意見交換・交流会

■日時 **9月6日(日)**
午後1時30分～3時30分 (受付:午後1時～)

お住まいの地域の会場にご参加ください

【講演会場】久世：市役所本庁舎

【オンライン会場】

※講演はオンライン配信となります

・北房：北房振興局 ・落合：落合総合センター

・蒜山：蒜山振興局 ・勝山：勝山文化センター

・美甘・湯原：湯原ふれあいセンター

※手話通訳・要約筆記を希望する人は久世会場へ

■参加費 無料

■申込方法 申込フォームから

■申込締切 8月31日(月)

申込
フォーム



問 地域包括支援センター
TEL 0867-42-1079 (FAX 1305)

真庭市
ホームページ



年金相談 前日までに予約を

令和8年度の年金相談会を次の日程で開催します。利用する場合は、相談内容を把握するために、前日までに年金事務所へ予約が必要です。

■日程

8月27日(木)、10月22日(木)

■時間 午前10時～午後4時

■場所 真庭市役所本庁舎

■持ち物 基礎年金番号が分かる書類と本人確認書類

※代理の場合は委任状が必要

■予約先
津山年金事務所お客様相談室

TEL 0868(31)2360

■問い合わせ先 市民課

TEL 0867(42)1112

FAX 0867(42)7455

※日程以外の年金相談については、津山年金事務所へ行く(要予約)か、電話での相談となります。

■真庭市

ホームページ▼



いっしょに学ぼう

成年後見セミナー

成年後見制度について知りたい人に向けて、「成年後見

セミナー」を開催します。自分の事を自分で決めることが難しくなったとき、法律的に支援する制度として「成年後見制度」があります。家族や自分の将来のために学んでみませんか。

■日時 8月30日(日)

午前10時～正午

■場所 久世保健福祉会館

■内容

・講演「みんなで学ぼう！成年後見制度」(一般社団法人晴ればれ岡山サポートテラス)

・発表「わたしにもできる成年後見活動」(真庭市市民後見人)

■定員 30人(先着順)

■参加費 無料

■申込方法

電話、または申込書(真庭市ホームページから印刷可)に必要な事項を記入し、ファックスで申し込み。

■申込期限 8月21日(金)

■申し込み・問い合わせ先

まにわ権利擁護ステーション

TEL 0867(42)1666

FAX 0867(42)1390

■真庭市

ホームページ▼



敬老週間に合わせて放送 令和8年度敬老事業特別番組

令和8年度敬老事業を実施します。

■実施内容

市内在住の77歳(喜寿)、88歳

(米寿)、99歳(白寿)の人に

節目祝いの記念品を配布(市長からのメッセージ、小学生

からのメッセージを同封)

・百歳の人には誕生日に合わせ訪問し、祝い金を贈呈

また、敬老週間に合わせて、真庭いきいきテレビで敬老事業特別番組を放送します。ぜひご覧ください。

■放送内容

・市長挨拶

・議長挨拶

・元気な高齢者紹介

・こんだけ体操

・市内園児からのメッセージ

■放送期間

9月21日(月)～9月27日(日)

■問い合わせ先

高齢者支援課

TEL 0867(42)1074

FAX 0867(42)1390

■真庭市

ホームページ▼



令和8年8月から

高額療養費制度を見直します

高額療養費制度とは、1カ月に医療機関に支払った額が高額になった場合に、定められた上限額を超えて支払った額を払い戻す制度です。上限額は、個人や世帯の所得に応じて決まっています。医療費の伸びや所得に応じた自己負担限度額の見直しに加え、長期にわたる治療に配慮した仕組みが導入されます。

●年間の上限額が新設されました

月ごとの自己負担額が積み上がっても、年間の上限額に達した後は、それ以上の医療費については保険者から還付を受けることができます。

※年間とは8月から翌年の7月まで

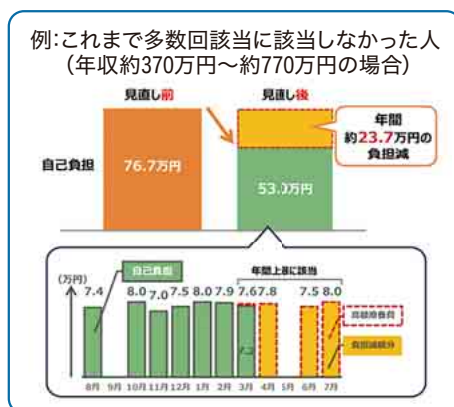
年間上限額の新設により、以下の人は医療費負担が軽くなる場合があります

- ・これまで多数回該当に該当しなかった人
- ・見直しにより多数回該当の対象から外れる人
- ・現在、毎月高額療養費を利用している人
- ・極めて高額な医療を受けた人

※多数回該当：直近12カ月の間に3回以上該当した月がある場合、4回目以降はさらに軽減される仕組み

●他にも負担を軽減する仕組みがあります

・外来特例（70歳以上で現役並み以外の人）：外来診療だけの月の上限額があります。さらに年間の上限額が設定され、月ごとの自己負担額が積み上がっても、上限額に達した後は還付を受けることができます。



引用：厚生労働省ホームページ（下記）

●高額療養費制度の概要、過去の見直し内容など、詳しくは下記の厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚生労働省
ホームページ



問 市民課 TEL0867-42-1112 (FAX7455)
Email: shimin@city.maniwa.lg.jp

無料で利用できます

「ルナルナ」有料プラン

岡山県では、第4次晴れの国おかやま生き生きプランに基づき、性別を問わず、適切な時期に性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザインや将来の健康を考慮して健康管理を行う、プレコンセプションケアの推進に取り組んでいます。その一環としてウイメンズヘルスケアサービス「ルナルナ」を運営する株式会社エムティアイと連携協定を行い、県内に住んでいる人は、通常有料の「ルナルナプレミアムコース」を無料で利用することが出来ます。プレミアムコースでしか利用できない妊娠可能性の高い「仲良し日」の予測やパートナー共有機能、セルフチェック機能などがあります。妊娠・出産を考

専用コード：D2GBYE3M
■問い合わせ先
岡山県保健医療部健康推進課
TEL 086 (226) 7329
FAX 086 (225) 7283
■真庭市
ホームページ▼



えている人をはじめ、ヘルスケアに関心のある人におすすめです。ぜひご利用ください。
■提供期間
令和10年5月31日まで
※期間終了後は、自動的に無料プランに切り替わります。
■利用方法
真庭市特設ページにアクセスし、利用登録
■特設ページ▼



お知らせ

INFORMATION

8月の休日急患担当医

診療時間：午前9時～午後5時

2日

- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)
- まつうら医院(内)・久世
0867-42-5686 (FAX45-1010)

9日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- 廣恵医院(外)・北房
0866-52-5020 (FAX5664)

11日

- 落合病院(内)・落合
0867-52-1133 (FAX1160)
- 金田病院(外)・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- はら内科クリニック(内)・久世
0867-45-7885 (FAX7880)

13日

- 津山中央まにわ病院・勝山
0867-44-2671 (FAX2989)
- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)

14日

- 金田病院・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)

15日

- 落合病院(内)・落合
0867-52-1133 (FAX1160)
- 湯原温泉病院・湯原
0867-62-2221 (FAX2223)

16日

- 勝山病院・勝山
0867-44-3161 (FAX5331)
- clinic SHIRO(内)・落合
0867-55-2121 (FAX2124)

23日

- 落合病院(内)・落合
0867-52-1133 (FAX1160)
- 金田病院(外)・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- 宮島医院(内)・勝山
0867-44-2403 (FAX3432)

30日

- 津山中央まにわ病院・勝山
0867-44-2671 (FAX2989)
- 吉弘クリニック(内)・北房
0866-52-2704 (FAX2636)

～9月～

6日

- 金田病院・落合
0867-52-1191 (FAX1917)
- 遠藤クリニック(外)・蒜山
0867-66-3002 (FAX3366)

こどもの人権110番 あなたの笑顔、守りたい

法務局と人権擁護委員連合

会では、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間を実施し、期間中は休日にも電話相談を受け付けます。

■「こどもの人権110番」
専用電話番号

TEL 0120(007)110

(通話料無料)

■受付期間

8月28日(金)～9月3日(木)

■受付時間

午前8時30分～午後7時

※土日は午前10時～午後5時

■相談員

法務局職員および人権擁護委員

■こどものみなさんへ

こんななやみがあったときに、相談(そうだん)できる電話(でんわ)です。

・学校(がっこう)でいじめにあっている

・家(いえ)の人(ひと)にいやなことをされる

・友(とも)だちにたたかれ

たり、けられたりする

先生(せんせい)や家(いえ)の人(ひと)には話(はなし)にくいけど、このままではどうしたらいいかわからない、

だれも気(き)づいてくれない。そんなときは、まよわず電話(でんわ)してください。

■問い合わせ先

岡山地方法務局人権擁護課

TEL 086(224)5761

■法務省

ホームページ▼



使ってみませんか

バイオ液肥を使ってお米作り

生ごみ、し尿、浄化槽汚泥をメタン発酵して再資源化した「バイオ液肥」を使って米作りをしてみませんか。

■散布時期

令和9年4月～5月頃(しろ

かき前に元肥として散布)

■費用

2000円/10アール(運搬、

散布費用込み)

■申込期限 10月30日(金)

■申込要件

おおむね2ヘクタール以上のまとまった農地

※申込者多数の場合、散布面積などを調整するため、希望通りに対応できないことがあります。

■申し込み・問い合わせ先

農業振興課

TEL 0867(42)1031

FAX 0867(42)3907

■真庭市

ホームページ▼



ご確認ください

後期高齢者医療長期入院

令和7年8月から所得区分が低所得Ⅱの認定期間中に入院日数が90日を超える場合は、市民課または各振興局に届け出をすることにより、入院時の食事が減額される場合があります。

・令和8年5月1日以降に入院日数が90日を超えた場合は、届け出が必要です。詳しくはお問い合わせください。

・令和7年8月1日から令和8年4月30日までの間で入院日数が90日を超えている人で、7月に送付した資格確認書や自身のマイナ保険証へ長期入院該当の情報が反映されている人は届出の必要はありません。

■問い合わせ先 市民課

TEL 0867(42)1112

FAX 0867(42)7455

■真庭市

ホームページ▼



完成しました 「真庭企業ガイド2026」

真庭の豊かな地域資源や独自の強みを生かして活躍する地元の商工業者を一挙に紹介する新しい企業ガイドブックを発行しました。就職活動を控えた学生の皆さんや地域で新しいビジネスチャンスや異業種連携のきっかけを探している企業の方は必見です。最新の企業情報や、各社のメッセージは、スマートフォンから手軽にアクセスできる「WEB版」で今すぐご覧いただけます。

※紙の冊子を希望する人には、真庭商工会の本部・支所の窓口にて無料で配布しています。



▲真庭企業
ガイドWEB版



▲友だち追加は
こちらから



【経営に役立つ! 商工会公式LINE】

商工会公式LINEでは、地元のイベント情報のほか、中小企業・小規模事業者の皆さんに向けた各種支援制度、経営に役立つ最新情報を定期配信しています。ぜひこの機会に「友だち追加」をして、ご活用ください。

☎ 真庭商工会 TEL 0867-42-4325 (FAX 4337)

明日の暮らしと自然をポジティブにするアクションコンテスト in 真庭

『あすまに』応募受付開始!



真庭市には、山焼きやホタル保全活動など、人と自然が共生してきた暮らしの知恵や取り組みが今なお残っています。また、木材の産地であることを生かしたバイオマス発電や資源循環の取り組みなど、自然資源を持続可能な産業に活用することにも注力しています。

そんな自然と共生した文化のある真庭で、『あすまに』は「暮らしとともにある自然共生の取り組み」を元に、これからの真庭らしいネイチャーポジティブのあり方を育てていくことを目指すアクションコンテストです。特別な専門知識や大きな実績は必要ありません。「生きものや花が好き」「自然の中で遊ぶのが楽しい」「この風景を残したい」、そんな身近な気づきや思いから始まる日々のちょっとしたアクションやアイデアをはじめ、ネイチャーポジティブに向けた企業の新しい挑戦も募集します。

テーマ:「真庭らしい、自然共生のアクション」

例えば、次のような取り組みやアイデアが対象です。
川や山での生きものを観察する／給食を残さない工夫をする
生きものの調査や保全に取り組む／地域の清掃や草刈りで環境を整える
自然共生につながる事業に取り組む など

次の3部門で募集します。

▶ジュニア部門

応募資格: 小・中・高校生

副賞: グランプリ 伴走支援+1万まいポイント

▶アクション部門

応募資格: 個人、町内会、任意団体、社団法人など

副賞: グランプリ 伴走支援+活動支援金上限50万円

▶ビジネス部門

応募資格: 真庭の地域資源を使った事業を行う、または予定している企業、団体

副賞: グランプリ 伴走支援+活動支援金上限100万円

▶共通事項

参加条件: 11月14日(土)のコンテスト授賞式に参加できること(会場: シェアオフィス 蒜山ひととき)

応募期間: 8月3日(月)~9月30日(水)

応募など詳しくは: 下記二次元コードから

▶主催: 真庭市/バ・アンド・コー株式会社 ▶協力: GREENable HIRUZEN

▶問い合わせ先: あすまに運営事務局 (asumani@ba-and.co)

問 産業政策課 TEL0867-42-1033(FAX3907)
Email: sangyou@city.maniwa.lg.jp

応募・詳しくは
こちらから



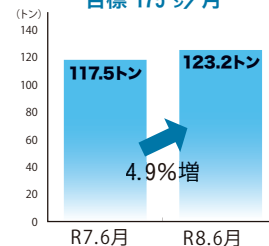
資源循環

で
持続可能なまちへ

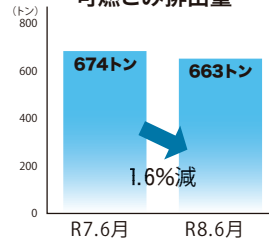
環境課 TEL0867-42-1113

真庭市では、地域資源である生ごみなどをバイオ液肥にリサイクルすることで、可燃ごみの削減を図っています。

生ごみ収集量
目標 175トン/月



可燃ごみ排出量



ごみの分別リストと
収集日の確認はこちらから



ごみと資源の
分別ガイドはこちらから



バイオ液肥を使ってみませんか



真庭市役所環境課



申込期限は8月21日(金)

申し込みはホームページから

募集職種および人数

事務職(2人)、土木技術職(3人)、建築技術職(2人)、
保健師(1人)、保育教諭職(若干名)、管理栄養士(1人)、
消防職(2人)、
【高校生枠】事務職(2人)

1次試験日▶9月20日(日)

申込期限▶8月21日(金)

申込方法▶職員採用サイトから申し込み



消防職以外の職はこちら▲



消防職はこちら▲



真庭市キャラクター まにぞう

令和9年度採用 真庭市職員募集

【秋期試験】

令和9年度採用の真庭市職員を募集します。市民の皆さんとともに考え、何ごとにも積極的にチャレンジできる人材を求めます。新卒の高校生を対象とした、高校生枠も実施します。募集する職種は次のとおりです。受験資格など詳しくは、真庭市ホームページでご確認ください。

問 総務課人材マネジメント室
消防本部総務課

TEL0867-42-1150(FAX1341)
TEL0867-42-1190(FAX1672)

Email: sohmu@city.maniwa.lg.jp

Email: sohmu_shobo@city.maniwa.lg.jp

受講ください

消防設備点検資格者再講習

令和8年度消防設備点検資格者再講習を開催します。詳しくは、ホームページをご確認ください。

講習日

第1種 11月5日(木)

第2種 11月6日(金)

■場所 岡山商工会議所(岡山市北区厚生町3-1-15)

・オンライン講習での受講も可能です。

申込方法

日本消防設備安全センターから送付される受講申請書に必要事項を記入し、岡山県消防設備協会へ提出、または郵送で申し込み。

受付期間

8月17日(月)～31日(月)

問い合わせ先

消防本部予防課

TEL 0867(42)1190

FAX 0867(42)1672

岡山県消防設備協会ホームページ

■日本消防設備安全センター

ホームページ▶

ホームページ▶



受講ください

危険物取扱者試験事前講習会

危険物取扱者試験事前講習会を開催します。

■日時 9月3日(木)

午前9時30分～

■場所 落合総合センター

■内容 危険物取扱者試験に向けての講習会

■定員 約30人

受講費

・危険物安全協会員 4千円

・一般 5千円

申込方法

危険物取扱者試験事前講習会受講申込書に必要事項を記入し、真庭市消防本部へ申し込み。

申込期間

8月3日(月)～21日(金)

※満席となった時点で受付終了

問い合わせ先

消防本部予防課

TEL 0867(42)1190

FAX 0867(42)1672

岡山県危険物安全協会連合会

ホームページ▶

ホームページ▶



受験ください

第2回危険物取扱者試験

第2回危険物取扱者試験が各会場で行われます。

■試験日 10月25日(日)

■場所 県内各会場にて

※詳しくは最寄りの消防署で配布している危険物取扱者試験案内をご覧ください。

■内容 危険物取扱者試験

甲種・乙種(1～6類)・丙種

試験手数料

・甲種 7200円

・乙種 5300円

・丙種 4200円

申込方法

危険物取扱者試験案内を確認の上、電子申請か書面で申し込み。

■申込期間 8月24日(月)～9月3日(木)まで

問い合わせ先

消防本部予防課

TEL 0867(42)1190

FAX 0867(42)1672

消防試験研究センター

ホームページ▶

ホームページ▶



8月は道路ふれあい月間

「続け未来に 地域の道路は たからもの」

毎年8月は「道路ふれあい月間」です。道路を利用する皆さんに、道路の役割や大切さを改めて考え、道路を常に美しく、安全に利用していただくために、道路愛護活動などを推進する月間です。普段利用している道路に今一度目を向け、事故や危険のない、思いやりのある利用を心掛けましょう。

道路愛護活動団体を随時募集しています

真庭市では、市民が市道の簡易的な維持管理や点検を行う「道路愛護活動」を推進しています。道路の安全や地域の美観を維持していくため、道路愛護活動団体になりませんか。

活動内容

市道の除草、路面や側溝の簡易清掃、穴ぼこなどの異状箇所の通報などです。除草については、距離に応じて報奨金を交付します。報奨金は、年度内に2回まで申請することができます。なお、燃料代などは支給しませんので、報奨金を有効にご活用ください。

問 建設課 TEL0867-42-5033(FAX1988)
Email: kensetsu@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ

道路の異状を
スマホで通報

LINEアプリから、道路の穴ぼこ、落石や倒木などの道路異状を通報できます。なお、道路を通行できないなどの緊急対応が必要な場合は、建設課または各振興局に、業務時間外には宿日直にご連絡ください。

▶対象エリア
全国の道路(高速道路、国道、県道、市道など)
※道路以外の通報や、私道など私有地の通報は対象外です。

▶利用手順
LINEアプリから、「国土交通省道路緊急ダイヤル(#9910)」を友だち登録し、通報

LINE 友だち追加はこちら▶



▶問い合わせ先
建設課
TEL0867-42-5033
FAX0867-42-1988

真庭市
ホームページ▶

市営住宅
入居者定期募集

▶申込期限 8月17日(月) 正午まで
▶入居可能日 9月中旬(予定)



▲原方新住宅

地域	住宅名	種別	間取り	戸数	建築年数	家賃(毎月)
勝山	原方新住宅	公営	2LDK	1戸	平成18年度	22,900円~34,100円 ※共益費3,000円
	原方新住宅	公営	3LDK	1戸	平成18年度	27,000円~40,200円 ※共益費3,000円
	江川住宅	公営	3DK	1戸	昭和56年度	17,100円~25,500円

- ・入居希望者数が募集戸数を超えた場合は抽選となります。
- ・多子世帯(同居しようとする親族に18歳未満の児童が3人以上いる世帯)と、子育て世帯(同居しようとする親族に小学校卒業前の児童がいる世帯)には抽選回数の優遇があります。
- ・身体障がい(1~4級)の人は原方新住宅の申し込みに関し、抽選回数の優遇があります。
- ・募集中の物件については、真庭市ホームページをご覧ください。
(応募のなかった市営住宅の入居者を随時募集しています。)

問 まちづくり推進課
TEL0867-42-7781(FAX1988)

真庭市
ホームページ▶



真庭市文化連盟 文化活動支援事業募集

真庭市文化連盟では、芸術文化の普及振興に寄与することを目的に、創造的で文化的な芸術の表現活動および育成活動の支援をしています。文化活動で地域を盛り上げてみませんか。

■助成対象
真庭市内で文化活動をする団体が主催し、市内で実施される事業

※他の補助を得ている事業や営利目的の事業は対象外

■助成額 対象事業費の2分の1以内（上限5万円）

■募集期限

令和9年1月31日(日)

■助成対象期間 交付決定日（令和9年3月31日(水)）

■選考方法 連盟の運営委員会で書類選考

■申請書の配布および書類提出場所

スポーツ・文化振興課、または各振興局地域振興課

■問い合わせ先

スポーツ・文化振興課

TEL 0867(42)1178

FAX 0867(42)1416

アーティストのお話を聴こう 「呼吸する気配展」イベント

蒜山ミュージアムの展覧会「呼吸する気配」の関連イベントとして、出品作家の小林万里子さん、七瀬綾乃さんと、奈義町在住の画家、花房紗也香さん（本展コーディネート）の三者が語り合う鼎談を開催します。展覧会やワークショップを実施しての思いや作品のこと、アーティストとして日頃考えていることなどをお話しします。

■日時 8月9日(日)

午後2時～3時30分

■場所 蒜山ミュージアム

※予約不要、入館料のみで参加可能

■問い合わせ先

スポーツ・文化振興課

TEL 0867(42)1178

FAX 0867(42)1416

■蒜山ミュージアム
ホームページ▼



2026年度 真庭短歌大会作品募集

真庭短歌協会では、短歌研さんの一助として、短歌を募集し作品集を作成します。真庭の各短歌会会員をはじめ、広く短歌愛好者の皆さんの参加をお待ちしています。

■投稿要領

自由題で1人当たり二首を応募用紙に記入し、投稿料とともに各短歌協会、または短歌協会事務局に提出。

■投稿料 千円

■投稿期限 9月15日(火)

○作品集について 応募作品に講評を付した作品集を作成し、配布します。

■講師 大森智子さん（毎日新聞岡山歌壇選者・日本歌人クラブ参与）

■主催 真庭短歌協会

■後援 真庭市、真庭市教育委員会

■応募用紙の請求・投稿・問い合わせ先

〒719-3145

真庭市西河内443

真庭短歌協会事務局 岡田耕平

TEL 0867(52)0709

FAX 0867(52)0709

子どもと真庭の未来 「なんでやねん！」を みんなで話しませんか

▼「なんでやねん！すごろく」とは

「子どものけんり なん でやねん！すごろく」をご存じでしょうか。子どもの権利条約関西ネットワークが子どもたちと一緒に作った、子どもの権利について楽しく考えることができる対話型ゲームです。

▼実際に体験してみても

こどもの権利条約の制定に向けて、このすごろくを使った対話を進めています。

先日、市職員ですごろくを体験しました。参加者からは、

「子どもはこんなことを感じていたんだ。」

「大人同士でも考え方が違うことに気づいた。」

「子どもの権利ってこんなことにもつながっているのね。」

といった感想が聞かれました。

▼ご相談ください

「なんでやねん！すごろく」は、誰もがそれぞれの立場で考え、話し合うきっかけになるワークショップです。自治会やPTA、子育てサークル、職場の研修など、さまざまな場で実施できます。ぜひ、総合政策課まで気軽にご相談ください。



真庭市
ホームページ▲



■問い合わせ先 総合政策課

TEL 0867(42)1169

FAX 0867(42)1353

山中一揆を描いた演劇「雪、柿の木坂」上映会

平成9年(1997年)8月、勝山文化センターで一度だけ上演された演劇「雪、柿の木坂」。山中一揆を題材に、当時の落合町、久世町、勝山町、湯原町などから多くの住民が出演者やスタッフとして参加した地域ぐるみの舞台です。

当時のホームビデオ映像を、字幕付きで見やすく再編集して上映します。

▶ 入場料: **無料**

▶ 申し込み: **不要(当日受付・先着順)**



昨年9月、湯原ふれあいセンターでの上映会の様子

上映前に、山中一揆義民顕彰会会長・浜子尊行さんが「山中一揆のあらまし」を約30分解説します。初めての人でも、ストーリーがよく分かります。



日時・会場 ※いずれも開場は30分前

8月23日(日)
午前9時30分～正午

美甘保健福祉
文化センター

8月23日(日)
午後2時30分～5時

ビクトリシアター
※25席程度
(真庭市久世2581番地)

9月5日(土)
午後1時30分～4時

落合総合センター

※昨年9月と11月に山中一揆義民顕彰会主催で開催した上映会の作品と同じものになります。

問 湯原振興局地域振興課 TEL0867-62-2011(FAX2097)
Email: chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



蒜山郷土博物館 短編小説の朗読会を開催

蒜山郷土博物館では、蒜山を舞台とした短編小説の朗読会を行います。

■第1回 「大宮踊り」 神崎信一著 1958年の作品

■日時 8月8日(土)
午後1時30分～2時30分

■第2回 「蒜山原の海の若鷺」 安原萬次郎著 1943年の作品 初披露

■日時 8月22日(土)
午後1時30分～3時

■第3回 「牛追い」 吉谷省三著 2002年の作品

■日時 10月24日(土)
午後1時30分～2時30分

■場所 蒜山郷土博物館

■定員50人(事前申込不要)

■参加費 無料(展示を見る際は入館料が必要です)

■問い合わせ先
蒜山郷土博物館

TEL 0867(66)4667
FAX 0867(66)4667

■真庭市
ホームページ



岡山県で働きたい皆さんへ 岡山県北就活フェア

個別ブースで企業から、直接お話を聞いてみませんか。

■日時 8月18日(火)
午後1時30分～4時

■場所 津山総合体育館(津山市山北669)

■対象者
・新規大学等卒業予定の人
・おおむね35歳以下の人

・IJUターンの就職希望の人
・大学3年生などの在学生の人(業界研究ができます)

・就職氷河期世代の人

■参加予定企業 津山・真庭・美作地域の事業所(約45社)

■事前申込 不要

■参加費 無料

■主催 ハローワーク津山・美作津山圏域雇用開発協会

■問い合わせ先
ハローワーク津山 求人企画部門
TEL 0868(35)2675



～はんざきの魅力を大発信!～ 「はんざき・フォーラム2」開催!

国の特別天然記念物であるオオサンショウウオの繁殖や生息地の再生に取り組む「おかやまオオサンショウウオの会」では、広く「はんざき」(湯原地域におけるオオサンショウウオの愛称)の魅力を知っていただくことを目的として、8月8日の第64回はんざき祭り開催日の午後「はんざき・フォーラム」を開催します。フォーラムでは、現代のオオサンショウウオ研究を牽引する第一人者の研究者をパネリストに迎え、各分野の視点から「はんざき」の魅力を伝えます。ぜひご参加ください。

- ▶ **日時** 8月8日(土) 午後1時～3時30分
- ▶ **場所** 湯原ふれあいセンター
- ▶ **参加費** 無料
- ▶ **申し込み** 不要
- ▶ **その他** 主催：おかやまオオサンショウウオの会
共催：はんざき祭り実行委員会
- ▶ **備考** 真庭市は、1927年(昭和2年)にオオサンショウウオの生息地として国の天然記念物の地域指定を受けており、来年で指定100周年を迎えます。

【内容】

- ▶ **調査報告** 題名「はんざきと湯原」
報告者 おかやまオオサンショウウオの会 事務局長 浜子 尊行さん
- ▶ **第1部 はんざき最深研究発表**
 - ・題名「私たちが、ハンザキに惹かれる理由」
オオサンショウウオ生態保全教育文化研究所 所長 田口 勇輝さん
 - ・題名「川を歩いて見えてきた ハンザキの暮らしと保全」
NPO法人日本ハンザキ研究所 理事長 岡田 純さん
 - ・題名「なぜ、我々はオオサンショウウオを守るのか」
日本オオサンショウウオの会 前会長 桑原 一司さん
- ▶ **第2部 はんざき討論会**
報告者・発表者による討論会(コーディネーター 田口 勇輝さん)



▶ **湯原小学校3・4年生PRタイム**
第1部と第2部の間には、はんざきが大好きな湯原小学校3・4年生22名が、「はんざきPR」の寸劇を披露するとともに、PRチラシを配布します。

☎ 湯原振興局地域振興課 TEL0867-62-2011(FAX2097) Email: chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp

暑いときこそ気を引き締めて 夏季火災予防

令和7年中に真庭消防署管内では31件の火災があり、その内たき火や火入れが原因の火災は12件発生しました。8月は、お墓の掃除などで草焼きをする機会が多くなり、草などの消火の準備と、事前に消防署に届け出をしてくださいます。周囲の安全と風に注意し、火が消えるまでその場を離れないようにしましょう。また、全国的に仏壇の灯明による火災が毎年発生しています。仏壇から離れるときは必ず火を消すなど、火気の取り扱いに十分注意し、最後まで責任を持って安全確認をお願いいたします。

■問い合わせ先 真庭消防署
TEL 0867(42)1190
FAX 0867(42)1672

津山調停協会が無料調停相談会を開催します。気軽にお越しください。

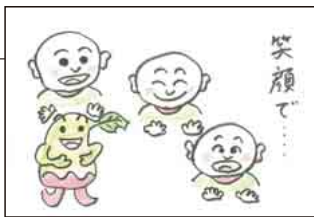
■日時 9月6日(日)
午前9時30分～正午

無料調停相談会

- 場所 津山市総合福祉会館(津山市山北520)
- 相談員 津山簡易裁判所所属 民事調停委員 岡山家庭裁判所津山支部所属 家事調停委員
- 相談内容
 - ①土地・家屋・農地・山林・金銭貸借・交通事故など、民事に関する諸問題
 - ②離婚・その他家庭内のトラブル・相続・扶養など、家事に関する諸問題
- ※調停委員が調停手続きの利用に関する相談に応じます。
- なお、訴訟、調停などの法律判断に関することは相談に応じられません。
- ※相談を受けた事柄については秘密を堅く守ります。
- 相談料 無料
- 事前予約 不要
- 問い合わせ先 津山調停協会
TEL 0868(22)9326
共生社会推進課
TEL 0867(42)1017
FAX 0867(42)7455



▲PN カケケくん



▲PN ヒロリンさん

今月のテーマ

「平成」

「ノスタルジーってやつ」

PN ぶろっさむさん(若代)

平成生まれの私が「平成といえど」と尋ねられると、いくらでも思い起こせるのですが、ふと懐かしさで感じない、と思ってしまうんです。何故かと考えれば、子ども頃見ていたアニメは最近になってリメイクされ、たまに見る歌番組には「懐かし」と付随し平成の楽曲を今でもいくらでも耳にすることができて、某ファストフード店は「絶対中の人の世代同じだよな」と思うほどに平成のネタがちりばめられていて、過ぎ去ったはずの日々を思い起こす間もなしに見聞きできるので、懐かしさなんて感じようがないな、と。

なんだか小さな頃に遊びに行った場所へ大人になって訪

れてみた時に、あの頃はちやうちよせずに跳んだ高い段差

や、川の中に足を踏み入れるワクワク感を、今は失ってしま

ったのと同じような、もう消えてしまう感情なのではし

うか。あの頃はこうだったなと思ひ出に浸ることはでき

ても、どうしても思わず口角を上げてしまうような、苦しい

ような切ないような、衝動的な懐かしさを感じられないな

なんて。なんだか寂しい人間になつてしまったなあ。もうこ

うなつたら、しまい込んである日記でも読み返すか？と身

悶え必須の思ひ付きを必死に振り払いながら、ああでも今

思ひ出せないからこそ、いつか思ひ出したときに「懐かし

いなあ、いいなあ」と思えるのかなど期待をして、平成に

流行った歌を口ずさんでいま

す。

お便り お待ちしております！

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

《10月号読者の広場》

◎テーマは
「息抜き」です。

しっかり休息をとれていますか？仕事や家事の合間にもできる息抜きについて、200字程度でお寄せください。

◎川柳の兼題は
「食べる」です。

お便り・川柳は、先月号に同封したはがきをご利用ください。締め切りは8月25日(火)です。

「歌は世につれて」

PN 赤野太人さん(赤野)

商都大阪に赴いた昭和40年初頭には戦後の荒廃から復興し、活気に満ち、私のような田舎者には見るもの聞くもの全てが新鮮でした。

特にラジオから流れる演歌に心酔して育った者にとつては、大劇場の華麗なステージは気後れすら感じるまぶしい大スター、三橋美智也、春日八郎、北島三郎、石原裕次郎など十指に余るスターたちに魅了されたステージでした。特に美空ひばりは「悲しい酒」で、まぶたに涙を浮かべ、情感あふれる歌声で大劇場を涙のるつぽに誘ひ歌謡曲の女王を実感したところです。

異色として現在も「キレキャラ」として活躍する梅沢富美男は、妖艶な女形の演舞

で「下町の玉三郎」とうたわれ、多くの浮名を流しておりました。時代が進むと共に大スターたちもそうではあるが、10代の若い女性グループ、モーニング娘などが台頭し、若さ溢れる軽快なテンポと多人数が一糸乱れない華美な振付で一世を風靡し、人気グループになりました。歌は世につれ、世は歌につれて、その時代背景を受けて進化し、時代の申し子となって人世の応援歌として生き残るのでしょう。時代は移り変わっても、今も新鮮な童謡で、明治生まれの「お正月」「汽車」、大正では「春よ来い」「故郷」「十五夜お月さん」、昭和では「うれしいひなまつり」「仲よし小道」など記憶に残っております。

Happy 1st Birthday

Photo Book

★対象★

発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。

★応募期限★

誕生月の前の月の10日まで

★掲載内容★

①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤応募者のお名前と続柄

★応募および問い合わせ先★

総合政策部秘書広報課

〒719-3292 真庭市久世2927-2

TEL0867-42-1163 (FAX1353)

E-mail:koho@city.maniwa.lg.jp



すずき るい
鈴木 壘くん
R7.8.8生まれ(上水田)
☎ 郁也さん(兄)



よしかわ ことな
吉川 采那ちゃん
R7.8.4生まれ(久世)
☎ 大輝さん(父)



かんだ さな
神田 紗奈ちゃん
R7.8.4生まれ(中島)
☎ 崇史さん・麻奈美さん(両親)



ながつな いろは
長綱 彩晴ちゃん
R7.8.21生まれ(久世)
☎ 舞さん(母)



くにもと はるき
國本 暖葵くん
R7.8.11生まれ(美甘)
☎ 千歩さん・翔平さん(両親)

二次元コードから
入力フォームを開
くことができます。



あんどう かいと
安藤 楓紘くん
R7.8.29生まれ(久世)
☎ 翔さん・唯さん(両親)



さわい ちひろ
澤井 千尋ちゃん
R7.8.28生まれ(久世)
☎ 悠斗さん(兄)



まつむら なぎ
松村 凪ちゃん
R7.8.23生まれ(中河内)
☎ 悠登さん・安佳里さん(両親)



真庭いきいきテレビで放送している
制作番組を紹介するコーナー
「みとすけTIME」です

◆マニワノゲキ2026

一年で一番暑い時期にMIT職員が体を張ってお送りする「マニワノゲキ」が帰ってきます。今回も市内の飲食店にお邪魔して激辛料理に挑戦！一口食べると全ての毛穴から汗が吹き出し口から火が出る、それでも手を止めずまた一口…皆さんに限界の先にたどり着いた人の姿をお見せします！



◆第80回落合納涼花火大会

今年も暑い暑い夏が。真夏の夜に打ちあがる大輪の花火。「落合花火」は山間で上がるため、お腹に響く大きな音が特徴で、見応え十分。その花火大会も今回で80回の節目を迎えました。7月25日当日に生中継でお送りした内容を30分にギュッと詰め込んだ番組を放送します。

その他にもこの広報に挟まれている「番組表」に詳しくご紹介しています。
今月も真庭いきいきテレビをどうぞご覧ください。

MITホームページ
二次元コード▶





▲PN かほさん



▲PN ホットコーヒーさん

みんなでボードゲーム
フィン・フォック・ティンさん
ヴォー・ティ・チンさん
ルン・ミン・クンさん
ルン・ワイ・タイさん(久世)
ベトナムから真庭市にやっ
てきました。土曜日曜は仕事
で忙しいけれど、ボードゲー
ム大会がある時には家族で参
加しています。子どもたちにも
新しい出会いがあります。
いろいろなグループの人たち



親への感謝と経験を忘れずに
森 暖斗さん(江川)
赤ちゃんとのふれあい体験

取材先で、こんにちは。

真庭

ま にわ びと

とも、たくさん交流ができて
す。また、こういったイベン
トがあれば、参加したいと思
います。



で、親の大変さを知り、あり
がたみを改めて感じました。
赤ちゃんの母親や父親から、
夜泣きの大変さや、お互いに
サポートをすることの大切さ
を学びました。また妊婦模擬
体験では、靴下を履いたり高
いものを取ったりなどの動き
をするのが大変でした。赤
ちゃんを抱っこするのは初め
てで緊張しましたが、将来は
母親のことを考えて動けるよ
うになりたいです。

ブッポウソウ観察できました
川原洋平さん(西河内)
ブッポウソウは吉備中央町
のイメージの野鳥でしたが、
真庭で見ることができてビッ
クリ。そして講演会で、ブッポ
ウソウはチクチクするから杉
の木には止まらず、ヒノキな
どに止まると聞いてまたまた
ビックリしました。野鳥を観
察する時は、遠くから静かに
などのマナーも知って欲しい
と思いました。



図書館へ行こう!

本を紹介

真庭市立落合図書館

〒719-3144 真庭市落合垂水618
TEL0867-52-3315 FAX0867-52-1507
開館時間 9:00~18:00
休館日 毎週火曜日、年末年始

今月のおすすめの本

『首の痛み・コリ・しびれ 自力でできるリセット法』
吉原潔／著 アスコム



首の不調に悩まされることは
ありませんか?その首の不
調は何気ない「姿勢」が
深く関わっているのだそう
です。つらい不調を一時し
のぎの対処法ではない、「一
生モノの首のセルフケア」
で原因から取り除く方法
を、整形外科の専門医が教
えてくれます。

『ゼリーケーキ 光を重ねて、夢くほどける』
藤沢かえで／著 家の光協会

暑い時期には見た目が涼や
かで口当たりとのどごしが
軽やかなデザートが好まれ
ますが、この本はそれに加
え、ホールケーキのような
華やかさがあります。普段
のおやつに手軽に作れそう
なレシピもあり、挑戦して
みたくなる1冊です。



『みんなが知りたい!日本の仏さまとお寺
仏像の見かたと癒しの聖地のひみつがわかる』
「日本の仏さまとお寺」編集室／著 メイツ出版



仏教とは何だろう?仏像っ
てどうやって作られたの?
お参りする時のマナー
は?など、基本的な疑問を
イラスト付きで、やさしく
わかりやすく解説してくれ
ます。日本に伝来した文化
を子どもから大人まで楽し
く学べる1冊です。

『たびするこいし』
たかおゆうこ／作 講談社

つつるしたこいし。まる
やさんかくのこいし。ふし
ぎなもようのこいし。お
なじこいしはひとつとし
てない。どんな旅をしてき
ていまのこいしになった
のか、想像力をはばたか
せてみよう。あなたと旅
をするこいしもどこかに
いるのかもしれない。



かんたん 手話講座

みんな
で
やろう!

問 福祉課 TEL0867-42-1581 (FAX 1369)

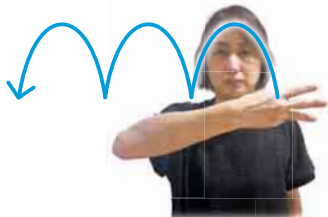
今月の手話 『秋(涼しい)・蒜山』

手話：真庭市職員 寺尾峰子さん



秋(涼しい)

両手を開いて顔の前に構え、自分をおおぐイメージでひじから先を数回動かします。



蒜山

右手の人差し指、中指、薬指を3本立てて左肩の前に構え、右側に向けて山を3つ描くように動かします(蒜山三座をイメージ)。



今回の手話を
動画で見てみよう

真庭市公式YouTube▶



もっと手話のことを
知りたい時は

真庭いきいき
テレビを見よう

真庭いきいきテレビのコーナー「手話でしゅわわせ」では、日常で使える手話などを紹介しています。

●毎月第3火曜日

ほっとまにわいどチャンネルで
放送中

MITホームページ▶



まにわ
が
好きっ

読者の広場



▲PN まつおななさん



つかみ取るのは、君に決めた!

7月19日に行われた、さかなつかみ取り大会での一枚。水しぶきをあげながら、魚をつかもうと必死で手を伸ばす子どもたち。無事につかんだ後の笑顔はみんなまぶしく、夏の良い思い出になりました。

川柳 「すいか」 選：真庭川柳協会 中川栄策さん

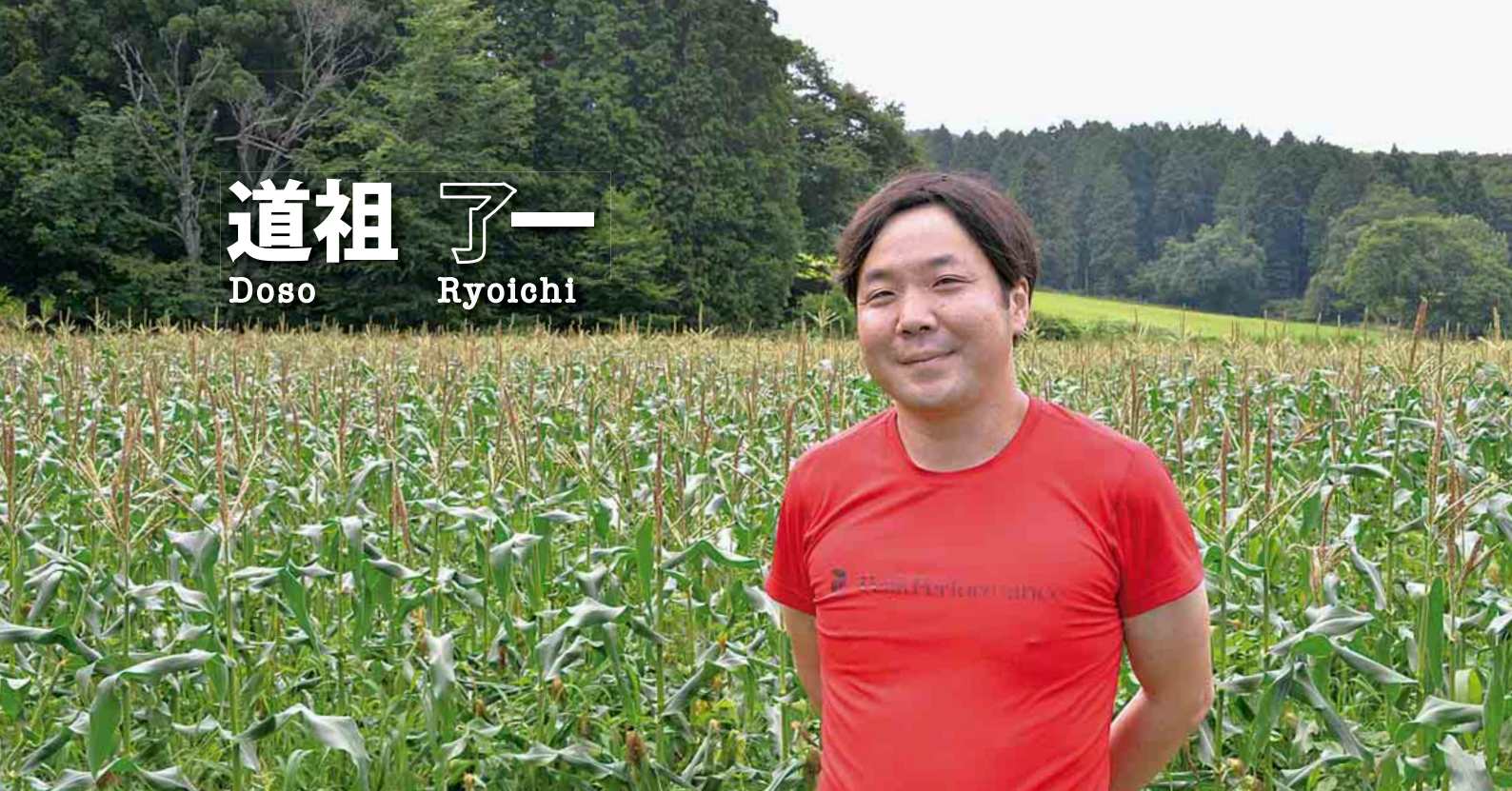
玉の汗かいてすいかにかぶりつく
店頭に西瓜が並び夏近し
ポンポンと叩かれすいか店頭へ
スイカ割りそーめん流し孫来たる
井戸水で冷やしたすいか歯にしみて
スイカ割り今はなつかしその昔
海老で鯛わらびの返しすいか来る
仏壇のすいか食べ頃気にかかる
絵手紙にすいか並んでのどが鳴る
盆帰省スイカ3個の大家族
楽しみはすいかに花火かぶと虫
スイカ割り孫は上手にパツと割れ
ビールよりスイカに手出す妻の前
老若男女すいかは食べる常備薬
スイカ切る母の傍ら釘付けに
アツやられた畑でからすがすいか割り
孫の顔スイカがぶりという笑顔

中川栄策
君影草
やあさん
野田八重子
梨沙
酔翁
榎本公枝
大原良治
佐藤彰
中山春子
横山とも子
岩古房恵
永田行雄
こすもす
ふみこ
かし子
吉原節子
竹井雪江

組 草加部 栗原 杉山 勝山 上水田 上水田 本庄 久世 榎東 上水田 下方 落合垂水 勝山

道祖 了ー

Doso Ryoichi



立派に実っている様子



実がぎっしり詰まっているイエローダイヤモンド



道祖 了ーさん(蒜山東茅部)

実家が農家で大根を栽培していたこともあり、約5年前にUターン。1シーズンで2町程度のイエローダイヤモンドを出荷している。登山が趣味で、月に一度山へ繰り出しているのだとか。

真

MANIWA BITO

庭人

イエローダイヤモンドとの出会い

実家で大根を栽培する傍ら、最初は家庭用でトウモロコシも栽培していた道祖さん。作る量が増え、農協に今後の出荷について相談したのが、イエローダイヤモンドに出会ったきっかけだそうです。栽培する上での苦労は、天候に左右されるだけでなく、トウモロコシ自体が甘いため、シカやイノシシ、鳥が狙ってくることも。また、「直売所などが品切れにならないように、収穫するタイミングと植えるタイミングにも気を付けています」と語ってくれました。一般的なトウモロコシとの違いは、寒い気候で栽培している分、熟成期間が

長くなることで、より甘いトウモロコシとなっているそうです。まだ農家歴が浅いということもあり、「ほかのイエローダイヤモンド農家さんに教えてもらいながら、日々栽培しています」と語ります。

今後は岡山県外にも

例えば、蒜山地域の近隣でもある鳥取県倉吉市の直売所では、気候が暖かいこともあり、トウモロコシの時期がすでに終了しているところもあるそうです。一方で、蒜山ではこれからトウモロコシの時期になります。お盆の時期もあるため、

こうした県外への出荷ができれば、よりイエローダイヤモンドを知っていただき、食べてもらえるようになるのではないかと意気込んでいました。「ぜひ、いろいろな人にイエローダイヤモンドを食べていただきたい」と語る道祖さん。これから農協と協力しながら、県外への展開も視野に、イエローダイヤモンドを栽培する日々は続いています。



叙勲

叙勲・叙位を受けられた方をご紹介します。

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

元3等陸尉
池本 道広さん(本郷)



昭和61年に普通寺教育隊へ入隊し、北海道恵庭駐屯地、日本原駐屯地で自衛隊車両の整備に従事。阪神・淡路大震災や東日本大震災では、現地で人命救助の活動にあたるなど、32年余りにわたり、日本の防衛に寄与されました。

高齢者叙勲

瑞宝双光章

元美甘村立美甘小学校長
黒田 幸衛さん(美甘)

昭和36年4月に勝山町立勝山小学校赴任以来、県内の小学校に勤務。久米町立中正小学校教頭、新庄村立新庄中学校長、美甘村立美甘小学校長などを歴任。地域の実情に即した教育活動を実践し、郷土の学校教育向上に尽力されました。

※ご希望により写真の掲載はしていません。

故人に叙位・叙勲

●従六位

岩藤 昭さん(下中津井) 93歳
元北房町立中津井小学校長(令和8年5月3日逝去)

●従六位瑞宝双光章

山田 泰彦さん(多田) 69歳
元真庭市立勝山中校長(令和8年5月10日逝去)

●正六位瑞宝双光章

長道 円順さん(上河内) 85歳
元久世町立遷喬小学校長(令和8年5月16日逝去)

研鑽に栄誉

市内で受賞・出場をされた皆さんの中から、全国・県高位以上を基準に掲載させていただきます。(敬称略)

■2026年度日本マスターズ水泳短水路大会

5/9～10 大阪府
男子80～84歳25m自由形、
50m自由形 優勝
短水路日本新記録
240～279歳
混合4×25mフリーリレー
準優勝 真庭SC▶

高田 稔(組)▶



■第75回全日本大学野球選手権記念大会

6/8～14 東京都 ベスト8
■令和8年度北陸大学春期リーグ戦
4/4～5/18 石川県ほか 優勝
金沢学院大学-土井研照(月田)▶



■2026年度全日本アマチュアゴルフフェーズ選手権

6/10～11 栃木県
■2026年度西日本アマチュアゴルフフェーズ
選手権地区決勝
5/12～13 兵庫県 成績上位により選出
堀田 遼(落合垂水)▶



■内閣総理大臣杯第68回全国空手道選手権大会

7/4～5 東京都
■第47回中国地区空手道選手権大会
2025/10/26 浅口市
個人戦一般女子・形の部 準優勝
組手の部 準優勝
宗森葵生(久世)▶



■第18回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

7/12 東京都
■第18回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会岡山県予選会
1/25 岡山市
女子中堅・三将の部 準優勝 柴原末依(多田)

■野球のまち阿南第14回少年野球全国大会～こども

甲子園～ 7/24～27 徳島県
■第40回岡山県学童軟式野球大会秋季大会(新人大会)
2025/10/25～26 高梁市 準優勝
城北Heroes野球スポーツ少年団-
(写真左上から)
谷口開星(上告部)、谷口菜菜(上告部)、池本琉成(上中津井)、大柳優成(上水田)、平 大輝(下告部)、平 帆花(下告部)、頭山蒼太(上中津井)、頭山煌介(上中津井)



真庭で中学野球の国際大会 第1回 台日国際交流大会



国境を越えて集まった選手たち



選手宣誓



試合の様子



ベンチから声援を送る

7月4日と5日の2日間、第1回台日国際交流大会が真庭やまびこスタジアムと勝山運動公園野球場で開かれ、岡山県内外の中学野球チームと台湾の選抜チーム、計8チームが参加しました。中学生の経験や成長につながればと、台湾出身で岡山県共生高校でのプレー経験を持つ黄大祐さんをはじめ、真庭市や玉野市のクラブチームの代表者らでつくる実行委員会が企画した大会で、選手らが交流を深めました。

**各温泉地の取り組みを知る
全国源泉かけ流し温泉サミット**

全国の源泉かけ流し温泉地の関係者が集まり、地域の取り組みについて話し合う全国源泉かけ流し温泉サミットが湯原で開かれました。全国8つの地域から約40人が参加し、各温泉地の代表者が魅力向上や地域づくりの取り組みを紹介。このうち湯原温泉は、川が洪水になると温泉が使えなくなることなど、湯原温泉と旭川の関わりについて話し、参加者は情報交換を通じて今後の観光振興へのヒントを得ていました。



各温泉地の代表者によるサミットの様子



真庭高校の生徒と協力して実習体験をする留学生

**イタリアから留学生が真庭へ
市内高校とイタリア留学生交流活動**

6月17日から29日までイタリアの農業専攻高等学校から留学生3人が真庭にやってきました。留学生たちは市内の農業施設を見学したり、高校やこども園などを訪れ交流したりしました。真庭高校では食農生産科の授業に参加し、2年生の生徒7人と一緒にイチゴやメロンの栽培実習を体験しました。真庭高校の生徒たちは、スマートフォンの翻訳機能を活用し、簡単な英語を交えながら留学生たちと交流していました。

6/30 油絵で表現する神話ロマンの世界

蒜山在住の橋本勝治さんが描いた絵画の展示が、GREENable HIRUZENで行われました。高天原伝説にちなんだ神話がテーマの作品の数々は、どれも物語のように色彩豊かなタッチで描かれていました。



7/4 下町商店街で「およよ市」

久世祭りの運営や安全管理を担う久世祭りだんじり保存会が土曜夜市を開きました。9つのだんじりによる焼きそばやかき氷、縁日コーナーなどの屋台が並び、訪れた人たちは夏の風物詩を楽しんでいました。



7/12 ボードゲームで楽しさ広がる

中央図書館で開催されたボードゲーム大会に、世代や国境を越えて参加者が集まりました。ゲームのルールをお互いに教えあったりお薦めのゲームを持ち寄ったりして、交流の輪が広がる1日になりました。



7/16 笑顔あふれる日常を

岸明子さん（久世）が7月16日に百歳を迎えられました。日頃は塗り絵や健康体操をして過ごし、時には施設の職員を笑わせて、周囲を和ませているそうです。よく食べることが長寿の秘けつとのことでした。



7/20 「森の宝石」を地域で守る

蒜山でブッポウソウの観察会が行われました。生態や地域の自然を知り、絶滅の危機にひんしているブッポウソウを地域で守ろうと行われていて、今後も巣箱づくり体験や巣箱の観察などが行われる予定です。



地震の揺れを体験する参加者

6月27日と28日に月田地区自主防災組織が主催する防災キャンプが行われ、地区の小学生と保護者が参加しました。真庭市消防本部の協力による起震車を使った防災学習では東日本大震災や阪神淡路大震災で観測された最大震度7の揺れを疑似体験しました。参加者は想像以上の激しい揺れに驚きながらも手すりにしっかりとつかまり、地震の恐ろしさや日頃の備えの大切さを実感していました。

キャンプで防災を学ぼう
月田防災キャンプ



それぞれ工夫をこらした取り組みを発表する生徒たち

県立勝山高校蒜山校地の生徒が、地域を題材に探究活動を行う学校設定教科「Community building Project」の成果発表会「蒜山ミライ会議」が、7月18日に蒜山振興局で開催されました。地域活動に参加した体験報告や、生徒たち自ら企画・立案したレシピー、キッチンカーづくりの成果などを発表。午後のワークショップでは、兵庫県立村岡高校の生徒や卒業生、住民との交流会で、地域の未来について語り合いました。

選び、挑戦し、ミライに進む
蒜山ミライ会議

暑い日に行きたい!

真庭の涼スポット3選

自然の多い真庭市には涼を感じられる名勝がたくさんあります。

暑い夏は涼しい場所で癒されよう!

このほかにも WEB サイト「真庭観光 WEB」を要チェック。

かんば 神庭の滝

涼しげな渓谷の散策路の先に現れる高さ110mの豪快な滝は、中国地方随一のスケール。周辺には野生のニホンザルが生息しており、関連のお土産やぬいぐるみが当たる「さるくじ」も好評。

■営業時間 8:30 ~ 17:15
(最終受付 16:30)
■定休日 年末年始

夏休みのおでかけに
ぴったり!

2026年4月から 市民以外 の人の入園料が変わりました

【個人】大人 600円 小中学生 300円 【団体】大人 360円 小中学生 180円

真庭市民 ...半額 (購入時に市民であることが確認できるものを提示)

滝やサルの様子は
Instagram も見てみてね!



神庭の滝
@kanba_notaki

びつちゅうかなちあな 備中鐘乳穴

文献に残る日本最古の鍾乳洞。大自然が創り上げた造形は神秘的。気温は年中ほぼ一定で、夏でもひんやりとした空間。

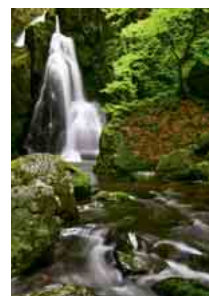
■営業時間 3 ~ 11月 / 10:00 ~ 17:00、
12 ~ 2月 / 11:00 ~ 16:00 (土日祝のみ営業)
■定休日 火曜日
■入洞料 大人 800円 中高生 500円 小人 350円



やまのりけいこく 山乗溪谷

山水画を思わせる巨岩に囲まれた涼しい渓谷。渓谷内の茶店「涼水亭」のそうめん流しやアマゴの塩焼きも人気。

■散策可能期間 4 ~ 12月上旬
■定休日・入園料 なし
●涼水亭については下記の真庭観光局 WEB サイトへ



涼スポットの詳細、このほか夏のおすすめ情報

真庭観光局

検索

一般社団法人 真庭観光局

TEL: 0867-45-7111 (平日 8:30 ~ 17:30)

住所: 〒719-3201 岡山県真庭市久世 2511-13 「修徳館」内

2026年6月15日より事務所を移転しました

よろしく!



夏特集ページ



観光情報は
Instagram でも発信中!



真庭観光局
@maniwatrip



じつとりする猛暑が続きますね。ここで時節柄の話を一つ。以前家族の遺品整理をしていた時のこと。納戸にある段ボール箱を持ち上げた私は悲鳴を上げました。箱の底が抜け、みっしり詰まった中からこぼれ出てきたのは大量の...シロアリです。床下から畳を越え箱までやってきたのです。畳に紙ものは長くじか置きしてはいけません。柿本う、本当にあった怖い話。



▲PNまつおさくやさん

暑い。とにかく暑い。少し外出しただけで汗がだらだら流れてきます。梅雨が明けてから本格的に夏がやってきましたね。皆さんは熱中症対策していますか。私は特別なことはしていませんが、小まめに水分を取ることやエアコンを十分に活用することなどを心がけています。去年は久世で40度を超える暑さとなりましたが、今年はどこまで暑くなるのやら。

今石

まにわのスキッ!! 編集後記